

OSS だより

----- 2020年秋号（第61号） -----

オンライン生活を楽しむ！

所長 岡武 和暁

新型コロナウイルスの騒ぎは、しばらく続きそうですね。私自身も出張が大幅に減って、会食や懇親会も無くなりました。電車やバスを利用するのを控えて、マイカーや徒歩での移動を増やしました。いつも月末に「ICOCA（イコカ、JR西日本のICカード）」の交通費の精算処理を行うのですが、4月分はパソコンで検索しても履歴が出てきません。

「システムの故障かな」と思っていたのですが、しばらくして4月は一度も「公共交通機関」を利用していなかったことに気づきました。これまで、こんなことは一度もなかったので、正直自分でも驚きました。会食に行かないとタクシーを使わないことも実感しています。

コロナのために移動の制約は増えてきましたが、悪いことばかりでもありません。ZOOM等を活用したオンラインでの商談・対談やセミナーへの参加が増えてきました。

近頃は出張が増えて来ていましたので、実は昨年の春頃にオンライン商談のシステムを導入しようと考えてみました。その際にネックになったのが、1つは費用面の高さ、もう1つは「オンラインでの商談はお相手に失礼かな」という私の気持ちでした。結果、その時は導入を見送りました。

ところがコロナの広がり、その常識は一変しました。オンラインでの対話の良い所は、電話やメールと違って相手の表情が見えることです。また移動時間や交通費もゼロです。最近ではわざわざ電話まではしないけど、交流をしてみたい方々と「オンラインでの対話」を楽しむようになりました。

『OSS』では、「オンライン相談」を導入していますので、ご希望の方はぜひお電話やメールでご連絡を！



発行



保険のOSS

〒607-8067 京都市山科区音羽前田町 52-1

☎ 075-502-8451 (コマルニハヨコイ)

URL <http://www.oss-ins.jp>

Mail info@oss-ins.jp



保険の OSS

検索

「OSS だより」の題字と命名は立命館大学 松岡正美先生にお願いしました。

頼れる代理店『保険のOSS』

西嶋知史・実穂

結婚以前から、勤務先の法人が契約している『OSS』にはお世話になっておりました。職場の先輩から『『OSS』は信頼できる代理店だ。』と勧められたのをきっかけに、結婚後の保険のご相談をさせていただき、個人でもお世話になり始めました。岡武和暁さんは「お客さまのために仕事をする」という一貫した姿勢をその当時から貫かれていました。自動車保険をはじめとする新規の保険への加入相談はもちろん、解約を検討していた他社の生命保険まで内容を確認して下さり、「貯蓄性の高い商品に関しては、このまま契約を継続された方が良いですよ」など、今後のライフプランに沿ったアドバイスなどもして下さいました。また、(実穂の)母が入院した際には、母は顧客でもないのに、お守りをお贈り頂くなどお心遣い下さいました。そういう仕事に対する姿勢、お人柄からも夫婦で『OSS』へ信頼を寄せておりました。



今から約1年少し前の朝の通勤時間帯でのことです。実穂が通勤でいつも使う道を自動車で行っていました。前方に左折しようとする車があることに気づくのが遅れてしまいました。左折しようとする車は大きく右側によっていたため、急いで左に避けようとしたところ、避けきれずに前方の自動車と左側にあった住宅の塀に衝突しました。自車は大破、お相手の車もバンパーが大破して自走不能の状態でした。また、住宅の塀も大きく壊してしまいました。幸いこの事故でお相手の自動車に乗車中の方々や住宅の住人の方にお怪我はなく、物損事故として処理されました。相手自動車の方は、こちらが事故に巻き込んだにも関わらず、こちらの心配をして下さいましたので、非常にありがたい気持ちと申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。

事故後すぐに『OSS』に連絡をしました。朝早い時間にも拘わらず、岡武さんやスタッフの方には丁寧に対応していただきました。状況確認や事後の対応、お相手へのお詫びなど、具体的にアドバイスもしていただきました。大きな自動車事故は初めてでしたので、分からないことだらけでしたが、何でも相談することができたので、精神的な安心を得ることができました。また、お相手の方々への補償や交渉なども保険で対応していただけることになり、精神面に加えて経済面でも非常に助かりました。保険に加入していなければ、特にご自宅を壊してしまった方とのやりとりは非常に難航していたと思います。

今回の事故を通じて、安全運転の大切さとともに、信頼できる保険代理店を通じて保険に加入しておくことの重要性を痛感しました。日頃注意をしているつもりでも、事故を起こしてしまうことがあるということを、夫婦で身をもって体験しました。今回は不幸中の幸いで、お怪我された方はいらっしゃいませんでしたが、直前に起こった大津市の園児の交通事故などは決して他人事ではないように感じています。保険は決して安い買い物ではありませんが「転ばぬ先の杖。しっかり検討して『OSS』で加入しておいてよかった」と心から思っています。万が一の時の補償がある、信頼できて頼れる窓口があるという安心感は生活をしていく上で非常に心強いです。今後は夫婦共々、慎重に運転することを心掛けていきますが、引き続きよろしくお願いいたします。

ご夫婦で嬉しいコメントありがとうございます！

西嶋さんご夫妻の信頼に応えられるよう、スタッフ一同精進して参ります。
こちらこそ、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

[岡武和暁]





夢に向かって頑張りたい！

S 君

私は中学2年生の夏から『山科醍醐こどものひろば』（※以下、ひろば）に通うようになりました。中学2年になって、学校へ通うことが難しくなった時、母が私に『ひろば』にいったらない？』と声をかけてくれたことがきっかけです。

それから『ひろば』に行くようになりましたが、通い始めた直後は毎日しんどく感じていました。ですが、『ひろば』のボランティアの学生さんたちと勉強をしたり、話をしたりして過ごしていく中で、段々と『ひろば』に通うことが楽しくなってきました。高校入試が近づくと、入試対策として過去問と一緒に解いたり、苦手な科目を見てもらうようになりました。そのおかげで志望校に合格することができました。私の合格を友達や『ひろば』の皆さんが自分のことのように喜んでくれたので、私もとても嬉しく感じました。

学校に登校するために朝起きることもできるようになり、中学では所属していた卓球部での活動や、修学旅行なども楽しみました。今はとても中学生活が楽しいです。ゲームが大好きなので、将来は「eスポーツの選手」になりたいと思っています。高校生活を楽しみながら、夢に向けて頑張ります！

※『山科醍醐こどものひろば』は「子どもたちとつくる貧困とひとりぼっちのないまち」を目指して活動されています。詳しくは、<http://www.kodohiro.com/>をご参照下さい。

S君とは今年の3月にお会いしました。その時にお話し頂いた内容です。
S君、「ひろば」と出会えて本当に良かったですね！
高校生活も同じように楽しんで下さい。

[岡武和暁]



『OSS奨学金』は、下記の私学・私学関連団体のご支援により実現しております。

紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

(順不同、敬称略)

〔学校法人〕

池坊学園	成安造形大学
ヴォーリズ学園	東山学園
関西文理総合学園	平安女学院
京都外国語大学	明德学園
京都橘学園	立命館
淑徳学林	

〔私学関連団体〕

京都学校カウンセリング研究所
京都私学振興会
滋賀短大附属バスケットボール教室
滋賀短大附属バレーボール教室
京都橘バレーボール教室

〔教職員組合〕

京都私学教職員組合
京都橘中学校・高等学校教職員組合
京都橘大学教職員組合
明德学園教職員組合
立命館宇治中学校・高等学校教職員組合

この他にもたくさんの民間企業・団体・個人のご支援を頂いておりますが、紙面の都合により、お名前は省略させて頂いております。

スタッフからの一言

友だちが家を新築されるので、住宅展示場に行ってきました。きれいでお洒落な建物を沢山見てとてもテンションが上がりました。しかし家に帰ると現実が…。整理整頓されていない部屋、棚の上も物がいっぱい置きっぱなし…。「これではアカン!」と思い立ち、今年のお盆はコロナの自粛で予定も無かったので、収納庫や引き出しの中、普段見て見ぬふりする場所も整理しました。きれいになり家族にも喜んでもらえて「大満足のお盆休み」でした。住宅展示場に誘ってくれた友だちに感謝です。



徳村 裕子

雑談したい気持ちが抑えきれず、毎年お盆休みに会っている遠方の友人たちと「リモートお茶会」（アルコールなしなのでお茶会です）をやってみました。「リモート飲み会」とは縁が無いと思っていましたが、電話でなく顔を見ながら数人同時におしゃべりできるのが想像していた以上に楽しくて、時間が過ぎるのを忘れて沢山おしゃべりできました。



岡武 直美

最近のマイブームは、昨年お笑い番組『M-1グランプリ』で第3位になった「ぺこぱ」です。「ノリ突っ込まないボケ」に完全にはまっています。捉え方が超ポジティブ思考で、キツく突っ込むと思いきや優しく返すあたりが痛快です。こんな風にコミュニケーションがとれると「悪くないな」と思い日々ネタ学び中です。(笑)



小林 亜弓

コロナ禍で家にいる時間が増えたので、何かにチャレンジしてみようと思い立ち、韓国語の勉強を始めてみました。まだまだハングルを練習しているところですが、「外国語って難しいなあ」と改めて感じています。挫折しそうですが、細々と続けていきたいなあと思っています。



佐藤 智香子

4月以降在宅で業務を行うようになりました。コロナ禍において、それまでとほぼ変わらず業務が行えているのはお客様皆様のおかげだと思っています。ありがとうございます。でも事務所メンバーとは画面越しにしか会えず、実際に顔を合わせるのは家族と幼稚園の送り迎えに会うお母さんだけという生活を寂しく感じる毎日です(;_;)



石川 麻由子

中学から野球を始めた息子、新型コロナにより春・夏の大会が中止となり落ち込んでいたのですが、8月末から夏季代替大会が開催されることになりました。今まで予選リーグ初戦敗退だったチームが、くじ運も味方につけ、なんとリーグ2位でベスト16！決勝トーナメント進出です！！3年間の集大成、子ども達の楽しそうなキラキラ輝く姿を最後まで応援したいと思います。青春っていいなあ～♪



山下 薫